

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月20日

計画の名称	松戸市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当	○				
交付対象	松戸市													
計画の目標	大規模盛土造成地の予測変動調査及びマップ等による公表を行い、住民の宅地被害に対する関心を高め、事前対策を促すことにより被害の防止・軽減につなげる。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		28	A	28	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和3年末	中間目標値	最終目標値 令和4年末
1	第二次スクリーニングを計画的に実施し、盛土の安全性を把握することを目的とする。 滑動崩落の恐れが比較的高い盛土（滑動崩落のおそれの判断にあたり安定計算が必要と判断された箇所：ランクA～）の34ブロックについて、松戸市を4つの地域区分に分割したうちの代表的な3箇所のボーリング調査（令和2年度中に1箇所調査済み）を行い、地下水観測及び室内土質試験を実施、また、学識経験者の意見から、補足としてSWS調査を行い、より精度の高い概略安定計算を実施する。	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
該当なし														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	松戸市	直接	松戸市	-	-	大規模盛土造成地変動予測調査(第二次スクリーニング等)(松戸市)	第二次スクリーニング計画に基づく第二次スクリーニングの実施	松戸市						28		-	
												小計						28		
											合計						28			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 業務委託による。	事後評価の実施時期 令和5年7月
	公表の方法 松戸市ホームページへの掲載による。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	活動崩落の恐れが比較的高い盛土（活動崩落のおそれの判断にあたり安定計算が必要と判断された箇所：ランクA ～ ）の3 4ブロックについて、松戸市を4つの地域区分に分割したうちの代表的な3箇所のボーリング調査（令和2年度中に1箇所調査 済み）を行い、地下水観測及び室内土質試験を実施、また、学識経験者の意見から、補足としてSWS調査を行い、より精度の高 い概略安定計算を実施した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	該当なし。
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画に基づき、第二次スクリーニング等を順次進めていく。	

